



# セルフケアポータル

- [セルフケアポータルの概要 \(1 ページ\)](#)
- [セルフケアポータルのタスクフロー \(2 ページ\)](#)
- [セルフケアポータルの連携動作と制限事項 \(3 ページ\)](#)

## セルフケアポータルの概要

Cisco Unified Communications セルフケアポータルから、電話の機能や設定をカスタマイズできます。管理者は、ポータルへのアクセスを制御します。エンドユーザがポータルにアクセスできるようにするには、その前に、ユーザをデフォルトの標準 Ccm エンドユーザアクセスコントロールグループに追加するか、または標準 ccm エンドユーザロールが割り当てられたアクセスコントロールグループに追加する必要があります。さらに、ユーザには、ポータルにアクセスするためのユーザ ID、パスワード、および URL が必要です。ユーザは、次の URL 経由でポータルにアクセスできます。

**http(s)://<server\_name>:<port\_number>/ucmuser/**

引数の説明

- **<server\_name>** は、Unified Communications Manager の IP アドレス、ホスト名、または完全修飾ドメイン名を表します
- **<port\_number>** は、接続するポートを表します。ポートはオプションですが、ファイアウォールの場合に便利です。
- **ucmuser** は、セルフケアをポイントする必須サブパスです

オプションで、エンドユーザが設定できる電話設定を割り当てるために、Cisco Unified Communications Manager 内でエンタープライズパラメータを設定することもできます。たとえば、**Show Call フォワーディング**エンタープライズパラメータは、ユーザがポータル経由でコール転送を設定できるかどうかを決定します。

# セルフケアポータルのタスクフロー

## 手順

	コマンドまたはアクション	目的
<b>Step 1</b>	ユーザに対するセルフケアポータルへのアクセス権の付与 (2 ページ)	ポータルにアクセスするには、エンドユーザが標準 CCM エンドユーザ アクセス コントロール グループまたは標準 CCM エンドユーザ ロール割り当てを持つグループに割り当てられている必要があります。
<b>Step 2</b>	セルフケアポータルオプションの設定 (3 ページ)	ポータルにアクセスするユーザが使用できる設定オプションを制御するためには、エンタープライズパラメータを設定します。

## ユーザに対するセルフケアポータルへのアクセス権の付与

ポータルにアクセスするには、エンドユーザが標準 CCM エンドユーザ アクセス コントロール グループまたは標準 CCM エンドユーザ ロール割り当てを持つグループに割り当てられている必要があります。

## 手順

- 
- Step 1** [Cisco Unified CM 管理 (Cisco Unified CM Administration)] から、以下を選択します。[ユーザ管理 (User Management)] > [エンドユーザ (End User)]。
  - Step 2** セルフケアへのアクセスを提供する対象となるユーザを検索します。
  - Step 3** [エンドユーザ (End User)] セクションで、ユーザにパスワードと PIN が設定されていることを確認します。  
通常、これらのクレデンシャルは、新しいユーザが追加されるときに入力されます。
  - Step 4** [権限情報 (Permission Information)] セクションで [アクセスコントロールグループに追加 (Add to Access Control Group)] をクリックします。
  - Step 5** [検索 (Find)] をクリックして、[標準 CCM エンドユーザ (Standard CCM End Users)] グループまたは [標準 CCM エンドユーザ (Standard CCM End Users)] ロールが含まれているカスタムグループを選択します。

(注) アクセス制御グループの編集方法、およびアクセス制御グループのロールの割り当ての詳細については、『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド』の「ユーザアクセスの管理」の章を参照してください。

**Step 6** [保存 (Save)] を選択します。

---

## セルフケアポータルオプションの設定

ポータルにアクセスするユーザが使用できる設定オプションを制御するためにセルフケアポータルエンタープライズパラメータを設定するには、次の手順に従います。

始める前に

[ユーザに対するセルフケアポータルへのアクセス権の付与 \(2 ページ\)](#)

手順

---

**Step 1** [Cisco Unified Communications Manager の管理 (Cisco Unified Communications Manager Administration)] で、[システム (System)] > [エンタープライズパラメータ (Enterprise Parameters)] を選択します。

**Step 2** [セルフケアポータルパラメータ (Self Care Portal Parameters)] で、ドロップダウンリストから使用可能なサーバのいずれかを選択して、[セルフケアポータルデフォルトサーバ (Self Care Portal Default Server)] を設定します。

このパラメータは、組み込みのセルフケアのオプションページを表示するのに使用する Cisco Unified CM サーバの Jabber を決定します。[なし (None)] を選択すると、Jabber はパブリッシャをデフォルトとします。

**Step 3** [セルフケアポータルパラメータ (Self Care Portal Parameters)] のその他のフィールドを設定して、ポータルの機能を有効または無効にします。フィールドの詳細については、エンタープライズパラメータのヘルプを参照してください。

**Step 4** [保存 (Save)] を選択します。

---

## セルフケアポータルの連携動作と制限事項

次の表に、セルフケアポータルの機能の連携動作と制限事項を示します。

機能	連携動作または制限事項
アクティベーションコードによるデバイスのオンボーディング	<p>ユーザがセルフケアポータルを使用して電話機をアクティブにできるようにする場合は、<b>[アクティベーション可能状態になっている電話機を表示]</b>のエンタープライズパラメータを <b>True</b> に設定する必要があります(これはデフォルトの設定です)。</p> <p>この機能を使用すると、ユーザはセルフケアポータルにログインしてアクティベーションコードを取得できます。電話機のビデオカメラを使用してバーコードをスキャンすることもできますし、電話機をアクティブにして登録するために手動で電話機にコードを入力することもできます。</p> <p>アクティベーションコードの詳細については、『<i>Cisco Unified Communications Manager</i> のシステム設定ガイド』の「アクティベーションコード経由でのデバイスオンボード」の章を参照してください。</p>
認証されたユーザの https 要求	<p>認証されたユーザが <code>https://{CUCM_address}/ucmuser/hostAlive/{host}</code> に要求すると、次のようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 要求が <code>http:{host}/</code> を取得するのに成功した場合、または要求が <code>{host}</code> を ping できる場合、Cisco Unified Communications Manager は文字列「true」を返します。</li> <li>• 要求が失敗した場合、Cisco Unified Communications Manager は文字列「false」を返します。</li> </ul>
Extension Mobility の最大ログイン数	<p>エンドユーザがセルフケアポータル内でこの設定を行うことができるようにするには、管理者は、Cisco Unified CM Administration の関連ユーザプロファイルで <b>[エンドユーザによる Extension Mobility の最大ログイン時間 (Allow End User)]</b> オプションの設定をオンにする必要があります。</p> <p>このオプションがユーザプロファイル内で選択されている場合、プロファイルを使用するすべてのユーザに対して、セルフケアポータル設定は、Cisco Unified Communications Manager 内の <b>クラスタ内最大ログイン時間とクラスタ間および最大ログイン時間のサービスパラメータ</b>の管理者設定値をオーバーライドします。</p>

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。